

白磁 NEWS

VOL.19

きっと福を呼んでくれる、おめでたい小皿たち。

縁起の良いモチーフの小皿がたくさん入荷しました。
お料理を盛ってたくさん並べるだけで、おしゃれで楽しいテーブルに♪



左/807608 みやび皿(大)
¥840 **M ¥672**(長さ21.5cm)
右/807609 みやび皿(小)
¥490 **M ¥392**(長さ15.2cm)



左/802578 水引 取皿
¥600 **M ¥480**(一辺13.7cm)
右/802577 水引 豆皿
¥400 **M ¥320**(長辺10.1cm)



制作例
(専科『赤絵を学ぶ』課題作品)



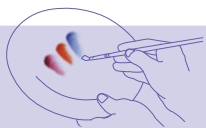
左/802580 おしどり 取皿(オス)
¥550 **M ¥440**(長さ13.4cm)
右/802579 おしどり 取皿(メス)
¥400 **M ¥320**(長さ10.7cm)



上/802581 楽小皿 茶釜
¥600 **M ¥480**
(長さ10.6cm)
中/802583 楽小皿 鼓
¥600 **M ¥480**
(長さ11.3cm)
下/802582 楽小皿 扇子
¥600 **M ¥480**
(長さ13.0cm)

Mは陶画舎メンバーズクラブ会員様価格です。

通常価格より白磁20%割引・道具10%割引。メンバーズクラブについて詳しくはHP・お電話でお問合せください。



器はキャンバス。—陶画舎講師のよもやまコラム—

絵付けで線を描きたい。ついでに線を描いたら色も塗って、一度で完成させてしまいたい。さて、どうしよう。その時何をを使うか、悩む所です。

筆で細い線を描く。最近は線描き向きの良い筆もいろいろ出ています。しかし、まだまだ最近絵付けを始めたばかりだと、ただでさえ筆を持つことも少ないのに、細い線描きなんてとても…という方はいらっしゃるでしょう。

そんな時はペンがおすすめです。ペンは細く均一な線描きが得意なツールです。ペン先とペン軸が別々になっているタイプ(『スクールペン先』・『フリーペン軸』)と、セットになっているタイプ(『マーブリングペン軸(ペン先付)』・『ドイツ製』)とあります。どちらも¥800程度。リーズナブルです。絵具を専用の溶剤でよくゆるめて、筆圧を控えめにし・ゆっくり引いてきます。溶き方さえできれば、どなたでも線は引けます。

専用の溶剤としては『ペンワークオイル』がよく使われますが、今回おすすめなのは『速乾性ペンワークオイル』です。何が違うかというと、『ペンワークオイル』が不乾性という「乾かない」タイプのものであるのに対し、『速乾性ペンワークオイル』は速乾性という「乾くタイプ」であることです。描いてから

制作例(和絵具・ジュエル絵具使用)



小一時間程度で、手で触っても取れないぐらいに乾きます。ここがポイントで、「乾くタイプ」であることは、つまり上から重ね描きができるということになります。それにホコリもつかず、絵も崩れません。また、速乾タイプの割にはそこまで速乾過ぎないので、作業中も描きやすい時間が長持ちします。

乾いたら『ペインティングオイル』などで上から軽く塗ります。あまり何度もいじっていると、最初に描いた線が溶けてくるので注意します。スポンジングなどをする方法もあります。またペンということだと『ペンワーク専用マット金』も細く描きやすくおすすめです。ペンで描きやすいように伸びが良くなっていますが、普通に筆で使っても描きやすい金液で、1本持っていて損はありません。

また細い線描きには『和絵具』や『ジュエル絵具』のような盛り上げ系の絵具がよく映えます。水溶性メディウムなどで絵具を溶き、乾いた線と線の間へのせるような形が一般的です。もし、より安全に作業がしたい場合は、線の状態で一度焼かれれば、間違いありません。(原宿陶画舎講師/江川達也)



850204
マーブリングペン軸(ペン先付)
¥810 **M ¥729**

852008
陶画舎
ペインティング
オイル
¥928
M ¥835

